

新潟県IT & ITS推進協議会ITS推進委員会
調査研究事業（ I T S 実証実験 ）

「新潟空港発着情報提供実証実験」報告

目 次

第1章 実験の概要

1 実験の目的	1
2 実験内容	1
3 実験結果の検証方法	1
4 アンケート調査項目	3

第2章 実績

1 ホームページアクセス数	4
2 アンケート結果	4

第3章 考察

1 インターネットによる情報提供について	9
2 情報提供方法について	9
3 情報入手手段について	9

参考資料

1 他空港の発着情報提供の状況	10
2 新潟空港整備推進協議会の取り組み	10

第1章 実験の概要

1 実験の目的

新潟県 IT&ITS 推進協議会 ITS 推進委員会では、新潟空港利用者に必要な交通情報を提供することによって、空港利用者の心理的な負担軽減を図り、公共交通機関の利用促進、新潟空港の利便性向上を図るための取り組みを進めている。

今回の実証実験は、平成17年度に実施した交通結節点における広報モニターによる航空機発着情報の提供に関する実証実験の結果を踏まえ、要望が多かったインターネットによる航空機発着情報の提供について実証実験を実施し、今後の空港情報の提供のあり方を検討するものである。

2 実験内容

実験期間：平成18年12月22日から平成19年2月28日

提供時間：7：00～20：30

提供内容：国内便航空機発着予定情報

航空機レギュラー情報(2分毎に情報更新)

提供場所：新潟県 IT&ITS 推進協議会ホームページ

提供方法：新潟空港ビルディングで提供されている空港情報について、定点カメラで撮影し、映像を通信回線によりホームページで提供

3 実験結果の検証方法

ホームページアクセス数

アンケート結果

(定点カメラ設置状況)



4 アンケート調査項目

平成 18 年 12 月 22 日～平成 19 年 2 月 15 日まで W e b 上で実施

新潟空港発着情報提供実証実験 アンケート

問 1 . あなたのご住所についてお聞かせ下さい。

- 1 . 新潟県内 2 . 新潟県外

問 2 . 普段、新潟空港を利用される場合のアクセス手段についてお聞かせ下さい。

- 1 . 自家用車 2 . 空港行きバス 3 . 観光バス
4 . タクシー 5 . レンタカー 6 . その他

問 3 . 空港情報提供の方法についてお聞かせ下さい。

問 3 - 1 情報提供の方法について

- 1 . 便利である。 2 . 便利でない。
3 . どちらともいえない

問 3 - 2 . 情報提供の方法の改善点について (複数回答可)

- 1 . 画面がもっと見やすいと良い。(画面を大きく、解像度アップなど)
2 . 携帯電話で情報が入手できるとよい。
3 . 国際便情報があるとよい。
4 . その他 (_____)

問 4 . 空港情報提供の継続についてお聞かせ下さい。

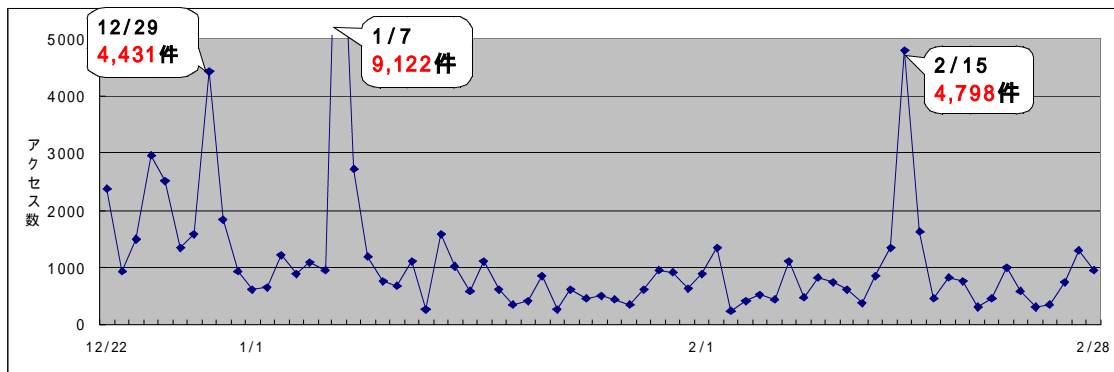
- 1 . 継続して提供して欲しい 2 . 提供しなくてよい
3 . どちらともいえない

問 5 . 空港情報提供についての感想や、その他ご意見ご要望などをご自由にお書き下さい。

第2章 実験結果

1 ホームページアクセス数

アクセス総数 約78,000件(約1,100件/日)

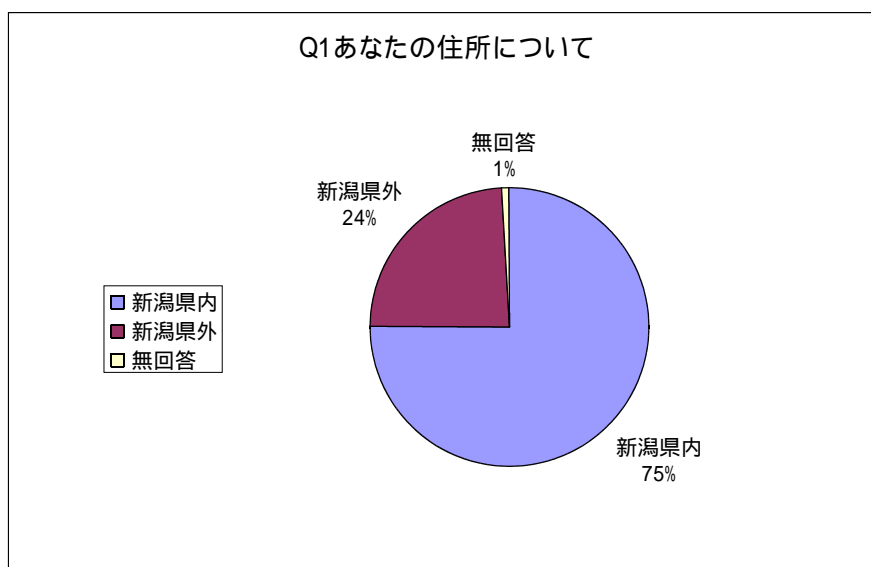


アクセス件数が多い日の特徴としては、冬型の気圧配置となり、西寄りの風が強く、雪、みぞれ、雨、雷、あられなどの天候であったことが挙げられる。特に、アクセス件数が突出している12月29日、1月7日、2月15日の3日は、最大瞬間風速が25 m/sを超える大荒れの日であり、空港利用者の運航状況に対する心理的な不安が大きかったことが伺える。

2 アンケート結果

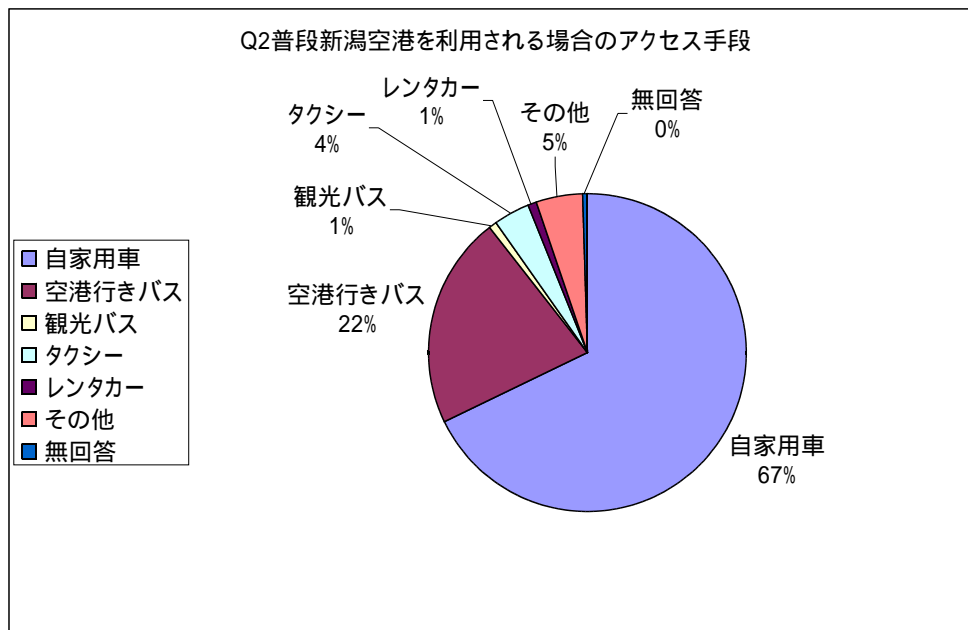
問1. あなたのご住所についてお聞かせ下さい。

新潟県内	新潟県外	無回答
170	55	2



問2 . 普段、新潟空港を利用される場合のアクセス手段についてお聞かせ下さい。

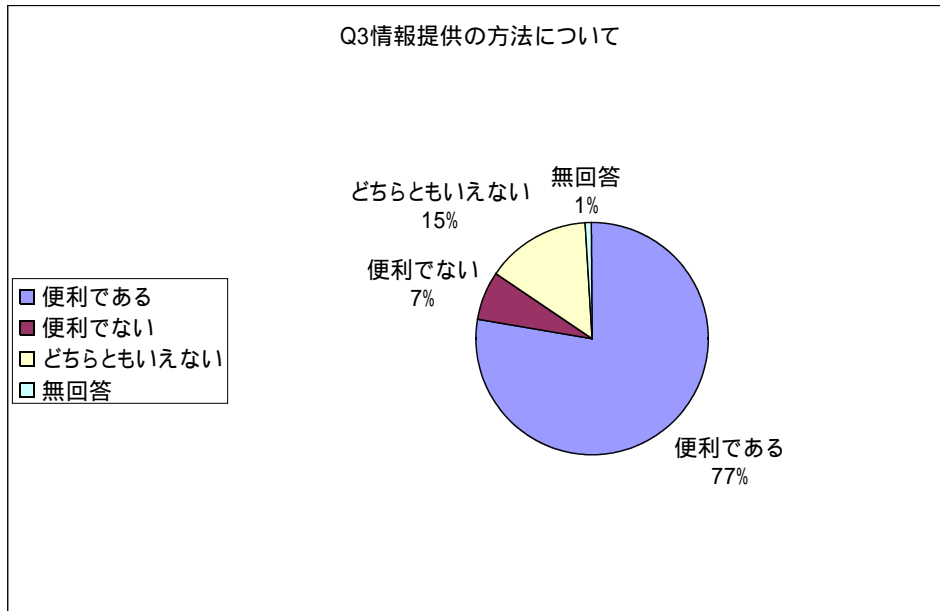
自家用車	空港行きバス	観光バス	タクシー	レンタカー	その他	無回答
154	49	2	8	2	11	1



問3．空港情報提供の方法についてお聞かせ下さい。

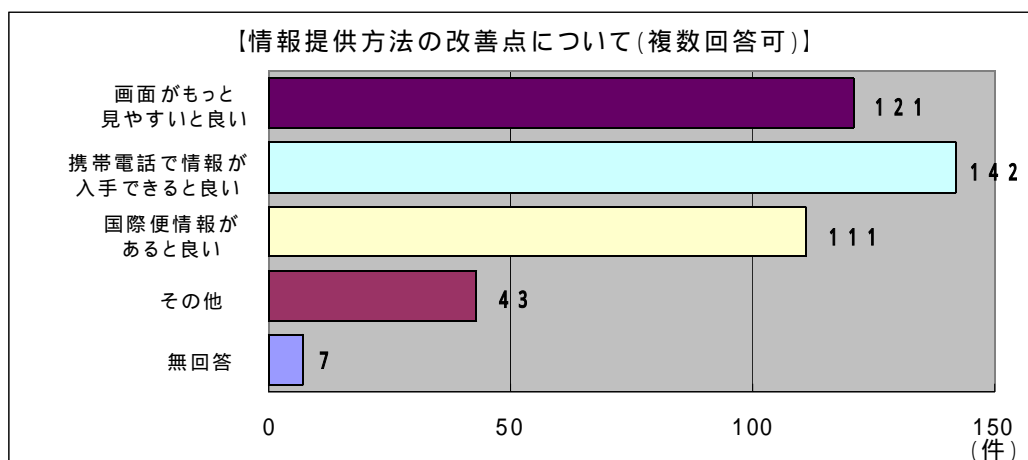
問3-1 情報提供の方法について

便利である	便利でない	どちらともいえない	無回答
176	16	33	2



問3-2．情報提供の方法の改善点について（複数回答可）

画面がもっと見やすいと良い	携帯電話で情報が入手できると良い	国際便情報があるとよい	その他	無回答
121	142	111	43	7

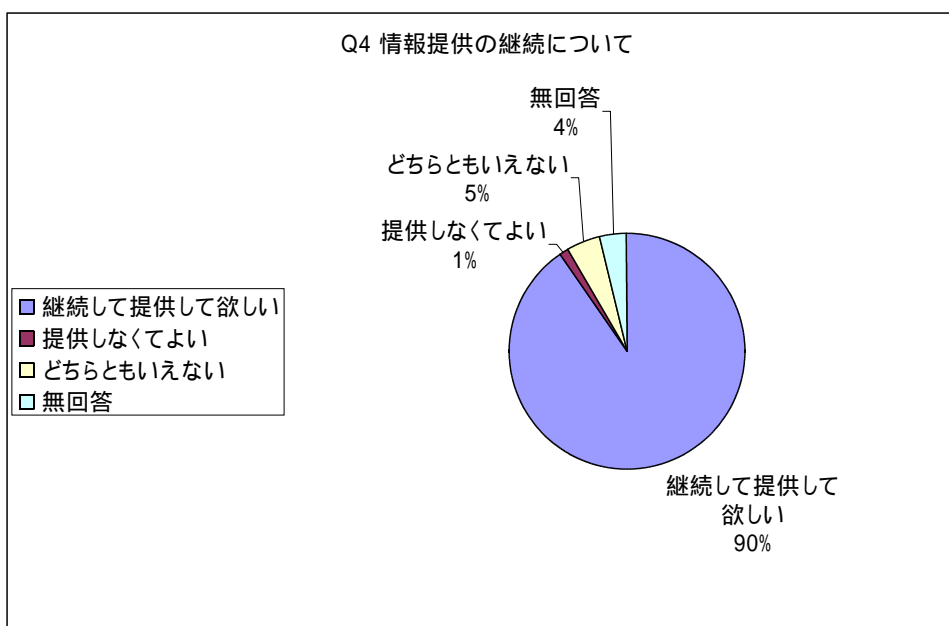


(主なその他意見)

- ・新潟駅やバスターミナルなどの交通結節点に案内が必要である。
- ・1日分の全フライト(国内線、国際線両方)を掲載することが絶対に必要です。
- ・新潟空港は日本海側を代表する国際空港なので、それなりの発着情報サイトをお願いします。
- ・現在のモニターとは別にタッチパネルなどを取り入れるといいと思う。
- ・新潟空港への主要道路の交通状況(道路規制、渋滞状況など)も教えてもらえるとありがたいです。
- ・情報の提供はとても有用であるが、画像で配信される内容ではないと思う。成田空港の情報システムのように、航空会社名・予定時間・実時間・便名などが文字などで表示されるほうが良いと思う。
- ・インターネットはまだ利用者が少ない。「新潟駅」でバス待ちの客へ見せたほうが良い。情報提供方法を改善しても利用者が増加するとは思えない。そもそも現在の利用で不便を感じたことがない。
- ・今のエプロンの様子を写して欲しい。
- ・携帯電話での情報收受について、イレギュラー発生時のみ情報が取れる様、登録式のメール配信サービスの検討を頂きたい。
- ・駐車場情報(空き情報)があるといい。

問4．空港情報提供の継続についてお聞かせ下さい。

継続して提供して欲しい	提供しなくてよい	どちらともいえない	無回答
205	3	11	8



問5．空港情報提供についての感想や、その他ご意見ご要望などをご自由にお書き下さい。

(主な意見)

- ・実験継続の要望
- ・ライブカメラ映像への不満、改善点
- ・空港アクセスの改善要望
- ・空港施設内の改善要望
- ・他空港の情報提供の状況に関する情報

など、様々のご意見・ご要望をいただきました。

第3章 考察

1 インターネットによる情報提供について

実証実験期間は、冬期風浪により航空機の運航が乱れ、効果が検証しやすい時期を選定したが、実証実験を行った平成18年から19年の冬は、暖冬小雪傾向であったため、航空機の発着の遅れは例年に比べ少なかった。しかしながら、1日あたりの平均アクセス件数は1,100件を超え、インターネットによる情報提供のニーズの高さが実証された。また、アクセス件数と気象状況にある程度の相関関係があることも確認できた。

2 情報提供方法について

新潟空港内で提供されている空港情報表示(FIS)をそのまま文字情報としてインターネットで提供することは非常にインシャルコストがかかることから、今回の実証実験では、カメラ映像を活用することによりインシャルコストを抑え、情報提供のあり方を検討した。

しかし、カメラ画像での情報提供では、文字や画像の大きさ、鮮明さ、更新頻度などに限界があり、予想通り改善要望も多く、実用化に向けた課題となった。

3 情報入手手段について

アンケート結果によると、インターネットによる情報提供の継続要望も多いものの、携帯電話での情報入手を望む意見も多く、移動中の情報アクセスを可能とすることの重要性が示された結果となった。

参考資料

1 他空港の発着情報提供の状況

アンケートに寄せられた情報などを基に、他空港の状況を調査したところ、下記の空港は発着情報をホームページ上で公開中であり、情報の更新方法は様々である。

福岡空港

FIS 情報をデータベース化してサーバーに蓄積、HP 上で情報提供するとともに、携帯電話からの検索を可能としている。

秋田空港

空港内の案内表示を職員が確認し、直接 HP に登録・修正入力している。

小松空港

各航空会社の HP の発着情報提供ページに直接リンクしている。

2 新潟空港整備推進協議会の取り組み ～新潟空港ホームページの充実～

平成19年3月から国内線とソウル線の発着情報を各航空会社の HP の発着情報提供ページに直接リンクすることにより提供している。

平成19年4月から「乗り継ぎフライト検索システム」により、新潟空港から世界各地へのフライトスケジュールの検索が可能となった。

ホームページアドレス <http://www.niigata-airport.gr.jp/>